

# 群馬菱の実会だより

## 秋の親睦旅行「信州・戸倉上山田温泉と安曇野の旅」旅行記

(平成20年10月15、16日)

前日に泣いていた空は15日の朝になったらすっかりご機嫌の快晴、参加者の半数は親睦旅行の皆勤賞の方々に総勢32名の男性ばかり、今年は女性参加を強く呼び掛けたのですが、残念ながら参加を得られませんでした。

紅く色づき始めた信州へ、大谷会長・占部総務部長・児玉書記長から快適で安全な親睦旅行の祈念、又現在上向きの会社状況・近況等の出発セレモニーでスタート、早速車中には臨時の-snackが開店、飲み物が配られて、またたく間に和やかムード、今年は参加者皆さんの自己紹介とそれぞれの「常備薬について」をお聞きしました、楽しい独特の常備薬や多くの症例の報告で盛り上がりしました。

懐古園内のソバ屋で昼食、やっぱりそばは信州です。午後の見学予定地「海野宿」、1600年代の古い家並み養蚕の面影のある落ち着いた宿場町の散策で足慣らし、次は神社のお参り、生命力の神「生島神社」、万物に満足を与える「足島神社」、境内には樹齢800年以上の沢山の古木が私達にパワーを降り注いでくれます。

宴会では、年金・健康・愛しい家族・そして懐かし話が行き交って、アルコールの消費は思いのほか進んで大賑わい、続けて各部屋・カラオケへと延長、何時になく長く楽しい夜でした。

翌日も快晴の中「ホテル雄山」出発、戸倉駅近くの四百年の歴史を持つ「造り酒屋」では、地酒の試飲で二日酔いの迎え酒、たっぷりと味わってお酒のお土産が飛ぶように売られていました。

いい気分のバスの中、「松本城」へ向かいます、国宝城郭四つ(姫路・彦根・犬山と並ぶ)の一つ、人の手でしっかりと磨かれた艶々の手すりを頼りに急な階段を登って、天守閣からは信州山々の景観を楽しみました。城周辺の散策、天守閣の昇降にも足腰は少しの衰えもなく、その強さに皆さん少し自信を持ったようです。

松本市から北上して安曇野のスイス村で昼の腹ごしらえ、そして清流とコスモスの花に囲まれた「ワサビ農場」の見学、ワサビ風味のアイスクリームに舌鼓。

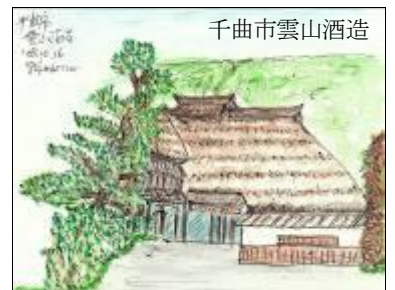
今回は約450kmの長距離ドライブ、談笑と適度な散策、車中ではビンゴゲーム、ハーモニカ生演奏、はては大合唱と長旅を一向に苦にもせず、ホテルから派遣された運転手さんのガイドも中々の説明で楽しく又トラブルもないアツという間の2日間でした。旧交を暖め、健康で楽しい来年の再会を約しました。

今年参加頂けなかった「菱の実」仲間の皆さん！来年の旅行日程は 10月の第3週 水・木曜日10月14日～15日です。振るってご参加下さい、お待ちしております。(境野 記)

国宝「松本城」



千曲市雲山酒造



大王わさび農場



恒例の細野さんのスケッチです